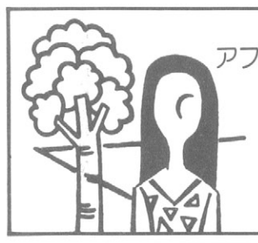
The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニューズ
The Women's News, Japan



発行所　全国婦人新聞社　〒160東京都新宿区西新宿3-7-28宝幸西新宿ビル　電話　03-3343-1846㈹　FAX　03-3348-1890
月3回発行(10日、20日、30日)　振替口座　00150-7-172320
購読料　1年　6,000円(郵送料1,700円を含み前納)

「人権の発展」を指標として

アジア・太平洋地域の生活向上と女性政治家の役割

韓国に四百人が集う

CAPWIP国際会議報告

昨年暮れ、韓国で国際会議「アジア・太平洋地域の生活の向上と女性政治家の役割」が開かれた。アジア・太平洋女性と政治センター（CAPWIP）理事として招かれた三井マリ子さんからリポートが届いた（写真も筆者）。

会議はソウルのプレスセンターで開かれ、四百人の参加者が、同時通訳のイヤホーンを耳に熱心に聞き入った。

主催は「韓国女性と政治研究所」。代表のキム・ジョン・スックさんは、教育学博士で韓国民主自由党の副委員長。政界大混乱の中、開催にこぎつけホッとした表情だった。

共催は、アジア・太平洋女性と政治センター。女性の政治家を増やし、アジア・太平洋地域の政治に女性の視点を反映することを目的に設立されたNGOで、理事には、タイのスパトラ・マスディットさん、フィリピンのアイリーン・サンチャゴさんなどがいる。

今回の会議では、貧困にあえぐおびただしい数の女性の未来は、女性政治家の台頭にかかっていることが強調された。

アジア・太平洋は世界で最も経済成長が活発なところだ。一方、その経済力と、女性の公的生活への参画との間の格差が世界最大の地域でもある。

マスディットさんは、「タイの経済を支えるのは観光。しかし、豊かな自然や伝統美を観賞する人はわずかで、多くはセックス・ツアーだ」と言う。

サンチャゴさんも「農村の貧困は都会への人口流出を招く。就業率は男が八二・一%に対し女は四七・五%と、都会に来ても女性には職がない」と、移民労働者にならざるをえないフィリピーナの背景を語った。

日本代表の中西珠子さんは、「総理府調査で二十～五十歳の女性の七九%が、日本の政治はまったく男女不平等だと答えている」といい、バブルのつけを女性に回すことを許している雇用機会均等法を改正するためにも、女性議員の増員は火急の課題だと言い切った。

「日本に女性議員がこんなに少ないとは」と、二十代の参加者ロミー・ハンさんは驚いて私の所に寄ってきた。

主催者のキムさんは「腐りきった韓国政治に国民は衝撃を受けている。だが、その衝撃を受けた我々が、なくすことに責任を持たずして腐敗政治は消えない」。

では、どんな方法があるのか。

参加八カ国のうち女性国会議員率上位の台湾（一一%）、フィリピン（一〇・六%）、インド（七・一%）は、三国とも憲法か法律で女性のためのクオータ制などの特別措置をとっていることが注目される。ヨーロッパに比べると低いが、二%台を低迷する韓・日に比べると違いは著しい。台湾の首都タイペイ市議会は女性議員が二四%いると聞き驚いた。離婚後バスの運転手から実業界に入り、国会議員となったジェニー・マーさんは「まだ少ない。北欧にならって四割のクオータ制を提唱している」と語った。

クオータ制は韓国でも女性運動のテーマ。韓国の女性問題相が「二〇〇〇年までに女性の公務員の上級管理職二〇%、公的審議会三〇%を達成するという法案がたった今、閣議決定された」と発表し、拍手が鳴り止まなかった。

この会議は、私に、大阪のAPECでもタイのASEANでも「発展=経済の発展」だったことを思い出させた。これは、女性の政治家がアジア・太平洋に少なすぎることに一因がある。

「発展=人権の発展」という鐘を高らかに鳴らすには、アジア・太平洋の女性たちがもっと政治的力を持たなければならないことを、会議は教えてくれた。

（筆者・女性問題評論家）

会議参加者。左から中西、サンチャゴ、（3人置いて）マスディット、ジェニー・マー、キム・ジョン・スックさん（ソウル・プレスセンターで）

各国からの発表に耳を傾ける韓国の女性問題大臣キム・ジョン・スックさん（手前）

海外通信　降旗あつ子

フランスの暮しの中から

多難だった一九九五年
ストでエリート政治にノン

一九九五年は、フランスにとって大変な年だった。

五月の大統領選。シラクが大統領に就任し、その直後、新大統領は核実験再開宣言をし、フランスは全世界の人々の注目と非難の対象となった。

夏以降、フランス各地で相次いだイスラム過激派による爆弾テロに人々は脅えた。だが、何といっても、暮れの三週間以上に及んだゼネストは、それらの重大事件を霞色あせたものにしてしまうほどの強烈な出来事だったと言えよう。

政府の社会保障制度改革案に反対し、ストライキを開始した国鉄職員や公務員に、当初世論は批判的であった。

莫大な赤字を抱え続ける現在の社会保障制度に、何らかの改革が必要なことは誰の目にも明らかだ。この不況時に、いろんな意味で他のセクターよりも優遇されている公務員が、多少恩恵が減るというだけでヒステリックに振る舞う姿を、多くのフランス人は冷ゆかに見ていた。

パリの友人は、「パリ公通公団の運転士は、今まで通り五十歳で定年退職したいのでストをしている。そのためにボクはもう一週間も、片道一時間の道のりを歩いて通勤しているんだよ!」と怒りをあらわに言っていた。

街のあらゆる交通機関はストップし、郵便もなし、ゴミの回収もなし。ストが二週間目に入った頃、人々の不満も疲れも限界に達しつつあった。いつ市民の怒りが爆発しておかしくない状況にあった。

しかし、驚いたことに、世論はむしろストを支持し始めたのだ。その理由は、今回のストが今日のフランスの「貴族階級」といえる「エリート官僚」体制へ反発する〝庶民〟の異議申し立てとして意味付けられてきたからだ。

フランスの政財界はENA（エナ=国立行政学院）を卒業した「エナクル」と呼ばれる超エリートたちによって支配されている。今回の改革案の提唱者であるジュペ首相も、超排他的な特権階級であるこのエリート集団に属する一人だ。組合員と話し合いもせず、「自分の改革案は完璧なもの。撤回など問題外」と強気で押し通す彼の態度に、「庶民の心の分からぬ冷淡なエリートの典型」と国民は強い反感を抱いたのだ。

十二月十二日には、ストを支持する人々が各地でデモ行進をし、参加者総数は二百万人近かったと報道された。私の住むラ・ロシェル市のデモもかなりの規模だった。寒い一日、白い息を吐きながら進む〝庶民〟の群は、『政府よ、私たち庶民をあなどるな!』という無言の、しかし強烈なメッセージをあたり一面に振りまいていた。

フランス革命の時、あるいは五月革命の時、この国の〝庶民〟たちは、時の特権階級に反発して、やはりこんなエネルギーを発したのだろうなぁ、という思いが頭を横切り、鳥肌が立った。

今回の長期ストで深刻な悪影響を被った人も多かったが、悪いことばかりではなかった。「困った時はお互い様」で、人々は何かと助け合った。そのいい例がヒッチハイク。道路に立てば車はすぐ止まってくれた。知らない同士が声を掛けあい、言葉を交わした。「ありがとう、助かりました」「どういたしまして。よい一日を!」、そんな気持ちのよいやりとりを、人々はストのおかげでいつもの何倍も交わすことが出来た。

ストが終わった今は、バス停で無言でバスを待つ人々の横を、ドライバー一人しか乗っていないマイカーが何台も何台も走り過ぎていく。そんな当たり前の都会の風景を見ながら、寒々とした寂しさをふと感じてしまう。あの三週間の、人情の通ったストの日々を、いま懐かしく思いおこしているフランス人も決して少なくないだろう。

エクスプレス紙1995年2月特別号より　12月12日、パリのレパブリック広場のデモ

新時代のリーダーシップ

女がリーダーになる時

各界の女性リーダーや女性スペシャリストの集まり、「リーダーシップ111」が主催するパネル討論会「女がリーダーになる時」が先頃、経団連会館で開催され、約五百人が参加。

パネリストは企業から内永ゆり子（日本アイ・ビー・エム株式会社）さんと落合良（ソニー株式会社）さん、ジャーナリストの櫻井よしこさん、学者の田嶋陽子（法政大教授）さん、医師でNGOの堂園涼子さん、司会はNHK解説委員の永井多恵子さんで、様々な角度から専門的に切り込んだ。

三十七年の勤務のなかでやりがいのあったのが、新製品開発のリーダーだと言う落合さんは、「男と同じ業績をあげても女性の昇進は遅い。常に勇気と知恵と体力が必要であり、意思決定の場に女性がいないのはおかしい」と言い続けてきたと言う。

テレビで大活躍の田嶋陽子さんは、テレビに出ているからといって、こと二年間休講したことはない、と言い、「大学では二十年以上も、一人でゲリラ的にフェミニズムの授業をやってきたけれど、三年前からやっと正式な講座になった」と感無量の面持ち。「男社会に適応しながらなおかつ女が〝自分〟を出してリーダーシップをとるのは大変なこと」と田嶋さんがいうと「そう、そう」と会場に同感の波が広がった。「女が男社会に過剰適応したら女はビョウキになる。女が女の足を引っ張るのもそのせい」と述べた。

阪神大震災で医師の立場から救援に活躍したNGOサポート神戸代表の堂園さんは、自身の経験から、「女性がリーダーになる時は周りに花を持たせながらリーダーシップをとるとよい。リーダーとしては責任をとる覚悟が必要だ」という。

ニュースキャスターとして人気の高い櫻井よしこさんは、「ジャーナリズムの世界では、署名記事は個人の仕事、テレビはチームワークの仕事で、日々スタートラインに立つので全員対等である。しかし、スタッフは変わっても、自分は番組の顔として画面に出続けているので、番組全体にどんなことがあっても自分が責任を引き受ける覚悟がいる」と企業とは違う側面を見せた。挫折のあるのが人生、それを乗り越えられる強さを持ち、周りをたてながら自分がめざす方向へ持って行ける女性は、一般的に資質としてリーダーシップをとれる傾向があるのではないか、と櫻井さんは言う。

「女がトップに立つと、男は敬うふりはしても、反感をもつ。女らしくすればバカにするし、化粧もしないで頑張っていると〝寝たくない女〟とくる。それを知ったうえでリーダーシップをとっていればいいね」と田嶋さん。

内永さんは企業人の立場から異なった意見である。二年間に八回部署を変わり、常にその部署のリーダーであった体験を踏まえ、「最初の一カ月に自分をわかってもらうのがポイントだ」という。外資系だからかもしれないが、女性であろうがなかろうが、部下があの人について行けば間違いないと思えばついて行く。インターネットでやりとりすると、管理職の男性であろうがつまらない意見だと振り落とされ、男女による職場での上下関係はなくなるという。

女性がリーダーになるとき、根幹は勇気。自分の信念やビジョンを明確に示し、言い続けること。自分に自信をもったときリーダーシップが発揮できる。パワーのある女性が育っており、今後は自然発生的に女性がリーダーになる時代になるだろう、とパネリストたちは明るい展望を示した。

（高嶋紀子）

シンポジウムで発言する左から永井（司会）、内永、櫻井、田嶋、堂園さんら

初の人権救済申し立て

戸籍・出生届　残る婚外子差別

出生届の嫡出子と非嫡出子のチェック欄の廃止、戸籍の続柄欄を性別欄にしてほしいなどを理由にした人権救済の申し立てが、二十四日、日本弁護士会に対して行われた。婚外子差別を人権救済として出したのはこれが初めて。

申し立てをしたのは、東京・杉並区に住む富澤由子さんと藤田成吉さんら。

二人は、男女が対等に生きていく上で抵抗があるとして、法律婚をせず共同生活している。十二年前に男児が誕生。子どもの出生届を出す時、婚外子と婚内子をチェックする父母との続き柄欄には承服できないと未記入にし、子どもの姓は父親の姓にし父母名を明記。また届出人を父にして杉並区役所に提出した。窓口には、「結婚していない母から生まれた子には父がいないのだから父欄は書いてはいけない。届け人にもなれない」と言われたが、そのままにして欲しいと主張。以後、さまざまな働きかけをしたが、受理されず、子どもには戸籍も住民票もなかった。昨年十月、同区役所から法務局の指示通り受理したとの報告があったが、子どもは母と同戸籍、同氏の戸籍、住民票も母親姓という、両親の主旨とは全く反対の戸籍と住民票になってしまった。

申し立ての後、弁護士会館内で行われた記者会見で父親の藤田さんは、「本人が父だと言っているのだし、事実関係に勝るものはない。婚外子に対する日本の後進性は、国際条約などでも指摘されている」という。

国際人権委員会は九三年、日本政府に対して、婚外子に対する差別的な法規定に懸念を表明。特に出生届・戸籍に関する法規定と実務慣行が国際人権規約違反であるとの勧告を出している。

法務大臣の諮問機関である民事行政審議会は、夫婦別姓導入に伴う別姓夫婦の戸籍問題から、婚外子の戸籍についても審議している。代理人の一人吉岡睦子さんは「最終答申が一月三十日に出ると言うが、その中に戸籍の続き柄欄の差別的表記廃止が盛り込まれるといいが」と言う。同じく福島瑞穂さんも「今、人権救済を言うことが大変効力があることだと思っている」。

母親の富澤さんは「母となる女性が、妻か否かをモラルにして、婚外子差別をすることを、女性の側から返上したい。婚姻届けを出したくない理由は、女性が世帯主になっても、それはどちらが筆頭者になるということ。姻族関係を持ち込んで二人の関係を拘束しようとすることになるし、婚外子差別をしている婚姻制度に反対だったからだ」と話した。

会見する富澤・藤田さん（右2人）と代理人ら

家父長制引きずる制度、慣習

ニュースくりっぷ

◆土井衆院議長、小選挙区制を懸念する発言

18日、衆院議長の土井たか子さんは院外の講演会で出た質問に対し、議長として答えられないとしながらも〝小選挙への批判は多く、数は増えてきている〟と発言。これに対して22日、開幕した「住専国会」で新進党が問題視し、土井さんが「誤解を招いたことは遺憾」と表明。一応決着をみたが、橋本新首相の施政方針演説は一時間二十分おくれた。

◆日本社会党が「社会民主党」に改称、党首は村山前首相

19日定期大会で、新党名が正式決定し、日本社会党は「社会民主党」に。これまでの委員長、書記長の呼称も党首、幹事長と改められたが、求められるのは呼び方ではなく、活動の中身。

◆エンデバー無事帰還、若田さんお疲れさま!!

日本人初のミッションスペシャリストとして、米のスペースシャトル「エンデバー」に乗務した若田光一さんは、20日、任務を果たして無事帰還。

たんぽぽ

二十五日に開かれた「住専に怒る市民の会」の集会は、会場に溢れるほどの参加者で、久しぶりに熱気を感じた。詳細は次号で伝えるが、みんな怒っているなあと思った。まったく、何でこんなことに国民の血税をつぎ込まなければならないのか、誰にも納得が行かない▼この不況で倒産した中小・零細企業は数えきれないほどある。そんなとき、国が何をしてくれたか?自分の経営は自分でカタをつけるしかない▼だが、金融関係だけはお国が面倒を見てくれるらしい。なにしろ『金融システムの安定のため』だから。やっぱり来世生まれ変わったら、大蔵省に入るか銀行員になるか。せめて信用組合くらいに勤めないと、この国ではやっていけないらしい▼十七日パリで開かれたG7で、各国は日本の住専への財政資金の投入を評価し、処理策の早期かつ着実な実行を望んだと久保蔵相がトクトクと（そんなふうに聞こえた!）語っていた。あまり国内で評判が悪いから今度は外圧か。ますます腹立たしい▼それにしても住専につぎこむ六千八百五十億という金の巨大さ。金に縁のない当方には、想像もつかない額だ。しかし、阪神・淡路大震災の募金が千七百億円（この種募金としては最高の額とか）というから、その額の多さがわかる▼先日も神戸に実家がある人と話していた。幸い全員命は取りとめたが、家の再建のメドが全く立たないと。「あの住専の金を被災者に回してくれたらねえ」と同時に言ってしまった。個人の家への保障が無理なら、国がこの金を自治体に回し、低家賃の公営住宅を建てたら、と思うのは私だけだろうか。

「女性ニューズ」は、読者とともにつくる新聞です

よろこびの声

「生涯現役で頑張る」――一番ケ瀬さん
「今後も女性問題を」――宝井さん

東京女性財団表彰式とトーク

自分の経験などを出し合い、ざっくばらんに「夫婦別姓」トーク

「財団賞」顕彰式

既報（一月二十日号）の通り、㈶東京女性財団（鍛冶千鶴子理事長）の第四回「財団賞」と「女性にやさしい広告コンテスト」の入賞作品が決まり、二十日、顕彰式と表彰式が東京・有楽町朝日ホールで行われた。

今回、女性財団賞は一番ケ瀬康子さん（東洋大学教授）と、宝井琴桜さん（講談師）。

受賞後のスピーチで、一番ケ瀬さんは「社会福祉は学問でなく実践だと思う。まだ途中なので、一度は受賞を）辞退しようと思ったが、うれしい。若い時感銘を受けた大先輩、励ましてくれた仲間などいろいろな人の姿が目に浮かんでくる」と、喜びを語った。

多くのことをじかに教わった市川房枝さんの〝婦選は鍵なり〟という言葉を心にとどめ「社会福祉が大きく発展するためには、女性議員がもっと出ることだ」と、学生たちに常々言ってきた。

「女性の解放は、言葉や理念でなく男性も含めた民衆の生活信条に結びつかなければ」と、宝井さんの同時受賞を喜び「受賞をきっかけに、生涯青春、生涯現役で頑張りたい」と決意を語った。

宝井さんは「この仕事をして二十八年目。ここまでこれたのは大勢の人の支援の賜物。それに答えるために一も二もなく大喜びで承知した」と、受賞の弁。

一九六八年、五百年の歴史がある講談界に飛び込んだ時「これは男の話芸、嫁にでも行ったら」と〝先輩たち〟に言われたが、「時代は変わる。女の講談師がいてもいい」と言う師匠（五代目・宝井馬琴）に恵まれ、地道な修業の結果、七五年真打ちに昇進。女性で第一号だった。

その師匠も十年前に亡くなり、「これからは自分なりの仕事をしなくては」と性根が座った」ことで、先駆的な女性の生涯や、働く女性の問題を題材に、女性の視点で創作話を始めた。今や講談師の半数は女性と言うことで「後輩のためにもうれしい。受賞を糧に、今後一層女性の問題を取り上げていきたい」と述べ、張り扇を手に得意の講談の一席を披露した。

続く「広告コンテスト」の表彰では、男性の受賞出席者の中で唯一、㈱リクリートから二人の女性製作担当者が出席、「仕事への評価」を喜びあっている姿が印象的だった。

表彰式のあと、第二部は「夫婦別姓」をテーマにしたトーク。榊原富士子（弁護士）、タケカワユキヒデ（音楽家）、久田恵（作家）さんが、国広陽子さん（大学講師）の司会で、近く国会に提出が予定される法制審の民法改正最終案をたたき台に話し合った。

「夫婦別姓」に関する同案は①夫婦は結婚時に同姓か別姓かを選ぶ②別姓夫婦は結婚時に子どもの姓を定めなければならない③改正法施行前に結婚した夫婦は施行後一年間は届け出により別姓になれる、という内容。「名前はその人の人生の象徴」と言う認識で一致する各パネラーは、「法律化で別姓が特殊なことでなくなる。少しは風通しが良くなるかも」と期待するが、一方で、「別戸籍にならない限り、名前の自由はないのではないか」といった声も上がった。

エンジョイスパイス

ヘルシーメニュー

▶193◀

臭みをとり味に深みを
日本家庭にも世界の味求める

最近日本に定住する外国人が増え、また日本から海外に行く人も多くなっています。料理の分野が、その影響を受けるのは当然のことで、世界の味が、日本の家庭にも求められています。

今回は一般的な牛肉の薄切り肉を使った「牛肉のタイ風味」です。たくさんのスパイスが牛肉の臭さを取り、また味に深みを出し、パンチの効いた一品です。白いご飯でおいしくいただけます。

《牛肉のタイ風味》

【材料】（4人分）

牛肉…300g、にんにく…1片、玉ねぎ…1/3個、長ねぎ…1本、ししとう…50g、赤・黄ピーマン…各小一個、オイスターソース…オ大さじ1、えびみそ…小さじ1/2、塩…小さじ1/2、サラダ油…大さじ3、スパイスA＝［ペパーミント…小さじ1、ブラックペパー…小さじ1/4、ガラムマサラ…小さじ1/2、クミンシード…小さじ1/4、コリアンダー…小さじ1、カイエンペパー…小さじ1/2、スパイスB＝［唐辛子輪切り…小さじ1/2、クローブ（ホウル）2本、レモングラス（あれば）…20cm、レモン汁…小さじ1］

【作り方】

①牛肉の薄切り肉を一口大に切る。塩とスパイスAを合わせ、その半量を肉に振りかけておく。

②にんにくはみじん切り、玉ねぎ、ピーマンは千切り、ししとうには切れ目を入れる。長ねぎは5cmの斜め薄切りにする。

③サラダ油でにんにくを炒め、香りがたったら玉ねぎを入れよく炒め、牛肉、長ねぎ、ピーマン、ししとう、残りのスパイスAとスパイスBを、炒めながら加えていく。

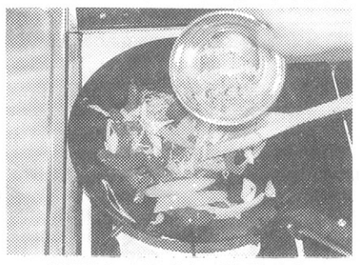
④肉が柔らかくなったら、オイスターソース、えびみそで調味する。

（ワンポイントアドバイス）

牛肉にスパイスをマリネすることで、牛肉が柔らかくなり、スパイシーな味になります。レモン汁を加えると穏やかな味になります。

（資料提供・ライオン家庭科学研究所／料理指導・園田ヒロ子）

たくさんのスパイスで牛肉をマリネします


調理中にもスパイスを加えます

エスニックなおかずです

あ知らせ

1月

◆日立男女差別裁判傍聴 31日(水)13時15分 東京地裁710号法廷（地・霞ヶ関駅） 問合せ…日立の男女差別をなくす原告団☎0423・45・9784

2月

◆講座「96春闘セミナー 2日(金)、14日(水)各18時30分 立川労政事務所（JR立川駅北口12分） 2日「96春闘を予測する」岡本昭市（東京新聞論説委員）、14日「3年後、この職種で人が余り、この職種で人が不足する」野村総（野村総研） 無料 同労政事務所労働教育係☎0425・22・3171

◆「エンパワメント女性学」 2日～3月8日毎金曜日10時（全6回） 新潟市女性センター 2日「家族・地域のジェンダーバランス」西山千恵子（千葉大講師）、9日「〝女性の人権〟とは」金井淑子（長岡短大教授）ほか 全回出席できる人40名 無料 申込み・問合せ…同センター☎025・246・7713

◆緊急報告会・チェチェン紛争の実情と背景 3日(土)18時30分 文京シビックセンター（☎03・3812・7111） 報告・林克明（ジャーナリスト）、林京子 ビデオ上映 500円 主催・連絡…市民平和基金☎03・3237・3495（中野）

◆お茶の水図書館教養の集い 6日(火)14時 お茶の水スクエアC館3Fホール（御茶ノ水駅5分）「花のような日々～泡沫の時を過ぎて」谷村志穂（作家） 無料 問合せ…同図書館☎03・3294・2566

◆ハングル（韓国語）入門 6日～4月9日毎火曜10時（全10回） 東京YWCA武蔵センター 曹文淑（チョウムンスク） 10名（先着順） 1万8500円（テキスト別） 申込み…2月2日まで☎0422・52・3881

◆芝信の男女差別是正裁判の勝利判決を勝ち取る決起集会 7日(水)18時30分 国労会館8F（東京駅八重洲南口2分） 話…増田れい子（ジャーナリスト）ほか 主催…芝信の男女差別をなくす実行委員会 問合せ…全信労事務局内☎03・3409・8512

◆安保再定義とアメリカ 9日(金)18時 総評会館別会議室（地・JRお茶の水駅） 報告…五十嵐武士（東大教授）、コメンテーター…林茂夫（平和・軍事問題研究家） 1000円 問合せ…国民文化会議☎03・3261・8686

◆女児・少女に対する暴力 性器切除・ダウリ（花嫁持参金）殺人などをめぐって 9日(金)18時30分 東京ウィメンズプラザ（地・表参道駅7分） 問題提起…ヤンソン柳沢由実子（ジャーナリスト） 1000円 主催…2・9報告をきく会☎03・3229・9662

◆'96権利とわたし、平和のための女性集会 10日(土)13時30分 東京ウィメンズプラザ シンポジウム「女性を生きる、世界を変える～北京女性会議から21世紀へ」北沢洋子（国際問題評論家）、林陽子（弁護士）、清水澄子（参議）▽11日(日)10時～15時9分科会に分れて話しあい 参加費1日1000円 主催…日本婦人会議☎03・3816・1862

◆環境問題講演会「はじめよう！今私達にできることから」 10日(土)13時20分 牛込簞笥区民ホール（地・神楽坂駅） 櫻井よしこ（ジャーナリスト） 無料 問合せ…新宿区環境部リサイクル推進課☎03・3209・1111内線4383・4

◆住宅の専門家から看た、父と母の生活設計 10日(土)13時30分 中野サンプラザ8F（中野駅北口前） 講師…吉田洋子 700円 問合せ…長寿社会文化協会・生活科学研究所支部☎048・8388・6880

◆過去に目をつぶらないために――天皇の戦争責任と私たちの歴史認識 10日(土)14時 立川市中央公民館（立川駅南口7分） 講師…山田朗（明治大助教授） 300円 主催…教育フォーラム〝ぴと・ぴと〟☎0425・27・8043・4343

◆神戸女性問題シンポジウム 15日(木)13時 神戸文化ホール（神戸市中央区） 講演「北京から21世紀へ～国内行動計画にむけての中間答申」縫田曄子、「対談「震災と女性」 野々山久也（財）兵庫県家庭問題研究所長）、広瀬久美子（NHKアナウンサー）、妹尾美智子（神戸市婦人団体協議会専務理事） 無料 申込み…神戸市女性計画推進室・シンポジウム係☎078・322・5179

◆阪神・淡路大震災から一年、私たちがいま考えること…市民ボランティア活動の中で 11日10時 「子どもの権利と親の就労支援」岩堂美智子（大阪市立大助教授）ほか講義 5000円（1日3000円） 申込み…はがきに①名前②住所／☎③昼間の連絡☎④職業か団体名⑤受講日⑥11日の昼食（1000円）必要の有無を書き〒530大阪市北区中崎西3－11－5 関西女の労働問題研究会☎06・359・1489

◆アジアから見た日本の戦後50年 2・11市民の集い 11日(日)14時 群馬郵政福祉会館ホール（前橋市南町） 講演「日本人の歴史認識－アジアから見た日本の戦後50年」尹健次（神奈川大教授） 無料 問合せ…同実行委☎0276・4・6133333

◆We are TCA'96 11日(日)、12日(月)10時30分～17時 幕張メッセ・国際会議場 ルシアさんは、一九九三年三月、フィリピンで被告の大使館員サーモンド・ボーデン氏の面接を受け、雇用されました。雇用条件は、その年の十月からボーデンさんが日本に駐在する期間、月給は日本円で十五万円、一日八時間週五日労働、超過労働時間は二五％の割増賃金を払うことでした。

ところが、働き始めてみると、早朝六時から夜十時まで働かされたうえ、週休二日の約束も守られず、給料は毎月三百ドル（約三万円）しかもらえなかったのです。

ルシアさんは労働条件が違うと言い続けてきましたが、ボーデン氏はこれを無視し続け、さらにはルシアさんの外国人登録証を取りあげたのです。警察の力を借りて返してもらったものの、ボーデン氏は怒り、暴力を振るいそうになったので、ルシアさんは何も持たずに逃げました。その後、ルシアさんはボーデン氏に再就労、未払賃金を払うよう要求してきたが解決出来ず裁判に訴えたのです。

横浜地裁は、外交官が個人として行った人権侵害に対して裁判で争うことを避けました。

二月二十五日午後二時から双葉同窓会館で集会を致しますので、ぜひ参加を。

横浜教区滞日外国人と連帯する会内ルシア支援会☎044・511・9495

私たちはフィリピン人の家事労働者ルシアさんを支援しているグループです。

ルシアさんはメイドとして米大使館員宅で働いていましたが、賃金未払・不当解雇の件で横浜地裁に地位保全に関する仮処分申立をしましたが、地裁は外交官の裁判権免除（ウィーン条約）を理由に「却下」しました。外交官特権をこの様な形で認める判決は、治外法権の乱用という暴力を肯定するものであり、許すことができません。私たちは東京高裁に控訴することにしました。みなさまのご協力・支援をお願い致します。

アメリカ大使館員

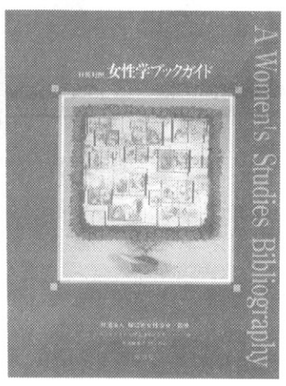
特権乱用

一ヵ月三万円で酷使

「日英対照 女性学ブックガイド」発行

英・ランカスター大学の選書

横浜市女性協会の監修で



㈶横浜市女性協会は、このほど「日英対照 女性学ブックガイド」を監修・発行した（発行・三修社）。

これは、女性学は広まり、講座を開講する大学も増えてきたが、女性学の基本図書の選書となると難しく、図書収集担当者の悩みの種であることから。同協会は女性学の先達であるイギリス、ランカスター大学女性学研究センターに、基本図書の選書と選ばれた図書の英文要約を依頼した。この要約を日本語に翻訳し、原文の英文とともに一冊の本にまとめたもの。

選ばれた図書は三百二十九冊。哲学、理論、社会と女性、歴史、英文学、宗教、教育、開発論、ジェンダーと開発の九つの部門に分け、部門ごとに解説をつけている（解説、有満麻美子、奥田暁子、高橋準）。

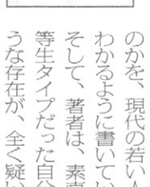
横組み四〇〇ページ近い大書で、四千八百円。この本に関する問い合わせは㈶横浜市女性協会・フォーラムよこはま情報グループ、田口さん☎045・224・2002。

なお同協会では、同様の選定をアメリカ、スタンフォード大学・女性とジェンダー研究所に依頼、翻訳作業中。アメリカと欧州で基本図書は重なるのか、違うのか興味が持たれる。

んほ

軍国少女の日記

芹沢茂登子・著



著者は一九四三年（昭和十八年）、大阪の高等女学校（旧制）に入学、三年生の時、敗戦を迎えている。その一年生から三年生までの日記が残っているのを、三十数年前に発見。〝今更ながら、自分の軍国少女ぶりに驚き〟、この日記をもとに、なぜ自分がこれほど軍国少女になったのか、書き残そうと思った。その思いが、戦後五十年の年にこの本になって結実した。

日記を引用しながら、五十年後の冷静な目での文章を加え、今思えば狂気のような軍国少女になぜなったのかを、現代の若い人にもわかるように書いている。そして、著者は、素直で優等生タイプだった自分のような存在が、全く疑いをもたず、かえって〝模範的軍国少女〟になってしまうのでは、といっている。

動員で工場行きが決まった日、「（硫黄島玉砕、沖縄島米軍上陸の報を聞くこのとき…）工場に出勤出来るのはなんと嬉しい事であろう。心の底からガンバって工場の仕事に挺身しよう」と記し、ヒットラーの死に「祖国を思う真の英雄が次々にたほれ、悪い道を進む者ばかりが世にのさばるとは」と〝正義感〟の怒りにくれ、敗戦の日は「前途がまっくらだ。泣いた泣いた」と呆然自失する。

そんな著者の心がかわり出すのは、一九四五年十月ころからだ。言論の自由に戸惑い、餓死者が出そうな食糧事情を憂い、共産主義者の釈放に驚きながらも、女学生ももっと政治に興味を持とうと思い、男女共学のデモクラシー教育の始まることに発奮する。

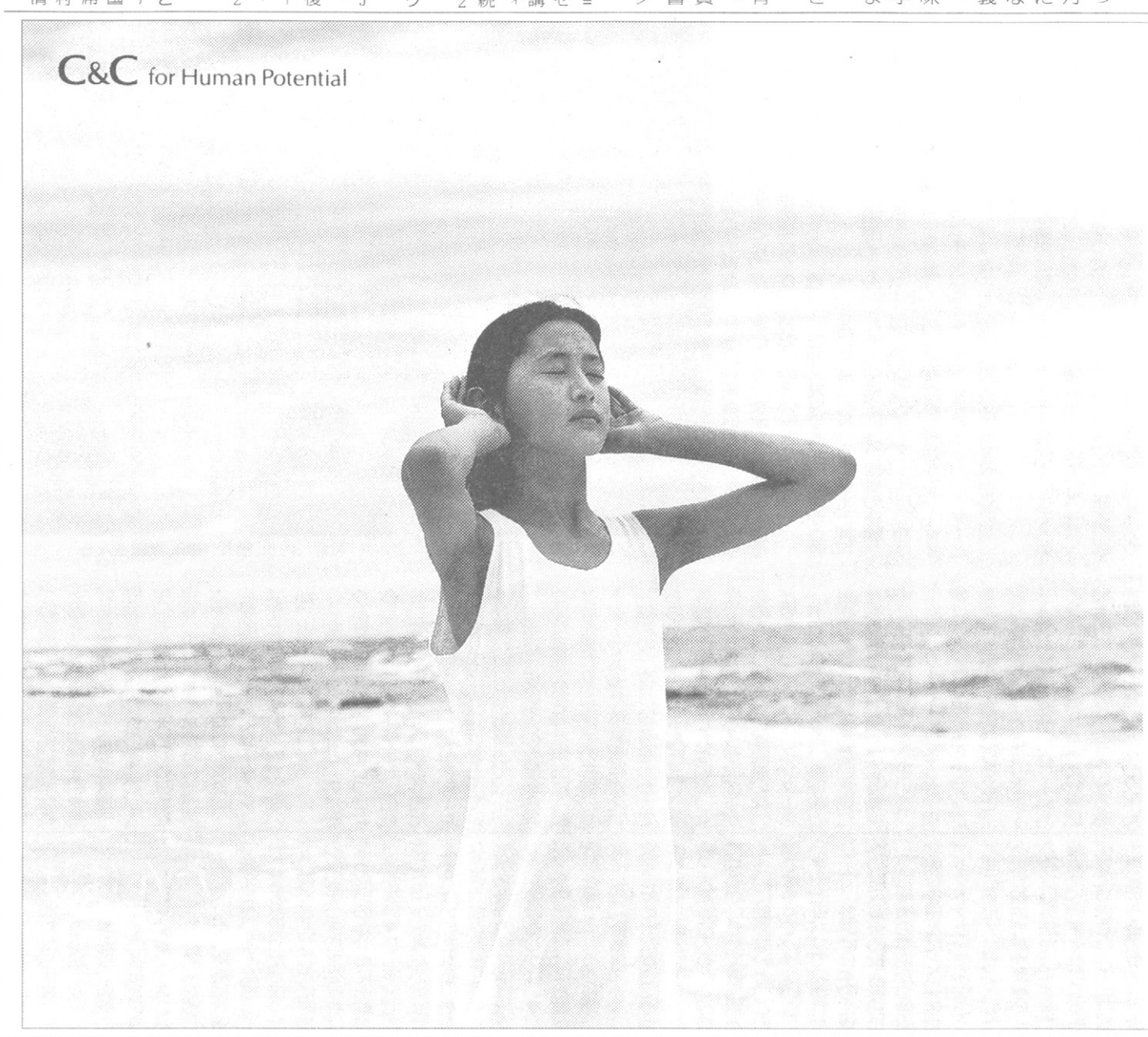
貴重な戦中の日記をかざることなく披露しながら、なぜ自分に批判する力が育っていなかったかを反省。戦争の事実と日本の戦争責任を知ることの大切さを書いている。（枝）（カタログハウス、千六百円）

あ知らせ

◆ゼミナール「男女共生社会の社会保障ビジョン」 10日(土)、11日(日) 大阪・ドーンセンター 10日13時 「男女共生社会の社会保障を考える基本的視点」竹中恵美子（花園大教授）「女性の自立と年金制度」木村陽子（奈良女子大助教授）、27日(火)14時「女性のエンパワーメントと子ども－フィリピンNGOの新しい動き」リリア・F・アントニオ（大阪外語大教授）ほか 各500円 申込み…(財)とよなか国際交流協会☎06・8433・4343

◆'95年度国際交流シンポジウム「人と情報ネットワーク」 25日(日)14時 津田ホール（JR千駄谷駅1分） 吉村作治、ピーター・バラカンほか 往復はがきで〒107港区赤坂4－8－18国際交流シンポ事務局☎03・3475・6208 1枚で2名まで 2月10日締切（訂正）1月20日号掲載「女性議員と読む行動綱領」（3日(土)10時～17時 婦選会館 主催…全国フェミニスト議員連盟）は出席者が変わりました。出席 竹村泰子、堂本暁子、円より子、清水澄子、石井道子参議ほか。16日(金)18時30分 文京区民センター（地・春日駅すぐ） 講師…城内治美（主婦ボランティア） 500円 問合せ…金曜連続講座運営委員会☎03・3221・4668

C&C for Human Potential



いいコミュニケーションがこの星を変えてゆく。

あまりにたくさんの複雑な問題を抱える地球。
この星の未来は、人間がどれだけ力を合わせられるかにかかっています。
ひとりひとりの力は小さくても、いっしょに考え、取り組めば、きっと大きな力になる。
NECはマルチメディアをはじめとするコミュニケーションの技術で、
地球の豊かな未来に役立ちたいと考えています。

NEC